

日 本 N P O 学 会

2018 年度決算報告

自 2018 年 4 月 1 日

至 2019 年 3 月 31 日

目次

2018 年度決算書

◇一般会計活動計算書

◇特別会計収支計算書（日本 NPO 学会賞）

会計資料

◇活動計算書

◇貸借対照表

◇財務諸表の注記

◇財産目録

日本NP0学会 一般会計活動計算書（2018年4月1日～2019年3月31日）

（単位：円）

勘定科目	2018年度予算	2018年度決算
経常収入総額	7,410,000	8,042,020
会費	7,350,000	7,874,000
年会費	6,086,000	6,610,000
賛助会費	100,000	100,000
大会参加費	1,164,000	1,164,000
セミナー会費	0	0
寄付・助成金	0	120,000
助成金	0	120,000
寄付	0	0
出版事業	60,000	48,000
その他	0	20
雑収入	0	0
受取利息	0	20
経常支出総額	7,167,000	6,681,859
謝金	1,282,000	1,302,750
雑給	1,022,000	942,750
諸謝金	260,000	360,000
業務委託費	1,588,000	1,574,460
共通事業	1,238,000	1,397,760
出版事業	350,000	176,700
旅費交通費	1,048,000	924,144
事務局	926,000	802,140
大会・セミナー	122,000	122,004
会議費	67,000	62,400
物品購入費	94,000	96,171
通信費	735,000	663,701
事務局	368,000	418,368
出版事業	306,000	184,342
その他	61,000	60,991
印刷費	1,831,000	1,517,706
学会誌	950,000	587,649
ニューズレター	540,000	540,000
概要集	281,000	369,900
その他	60,000	20,157
手数料	95,000	114,106
学術推進費	200,000	200,000
懇親会費	225,000	224,640
その他（雑費・予備費等）	2,000	1,781
学会賞特別会計繰入	0	0
当期収支差額	243,000	1,360,161
前年度繰越金	1,267,223	1,267,223
次年度繰越金	1,510,223	2,627,384

日本NP0学会 「日本NP0学会賞」収支計算書（2018年4月1日～2019年3月31日）

（単位：円）

	金額
収入	28
受取利息（一般預金利息）	28
受取利息（定額預金利息）	0
雑収益	0
一般会計からの繰入	0
支出	220,486
第16回「林雄二郎賞」(坂本治也)	100,000
第16回「優秀賞」(兪 祖成)	30,000
第16回「優秀賞」(勝田美穂)	30,000
第16回「学会賞選考委員会特別賞」(岸田眞代)	30,000
第16回「学会賞選考委員会特別賞」(岡田彩他)	30,000
送金手数料(北洋銀行→七十七銀行)	486
当期収支差額	-220,458
前年度繰越金	3,391,208
次年度繰越金	3,170,750

活動計算書

2018 年 4 月 1 日 ～ 2019 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	合 計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	6,345,000		6,345,000
学生会員受取会費	265,000		265,000
賛助会員受取会費	100,000		100,000
受取会費計	6,710,000	0	6,710,000
2. 受取助成金等			
民間助成金	120,000		120,000
3. 事業収益			
出版事業収益	48,000		48,000
セミナー・大会事業収益	1,164,000		1,164,000
事業収益計	1,212,000	0	1,212,000
4. その他収益			
受取利息	20	28	48
その他収益計	20	28	48
経常収益計	8,042,020	28	8,042,048
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
雑給	942,750		942,750
人件費計	942,750	0	942,750
(2) その他経費			
会議費	284,040		284,040
旅費交通費	122,004		122,004
通信運搬費	322,478		322,478
学会誌送費	79,575		79,575
学会誌印刷費	587,649		587,649
ニューズレター印刷費	540,000		540,000
印刷製本費	383,782		383,782
什器備品費	0		0
事務消耗品費	57,287		57,287
諸謝金	360,000		360,000
委託費	1,574,460		1,574,460
支払手数料	103,306	486	103,792
支払助成金	200,000		200,000
支払日本NPO学会賞奨励金	0	220,000	220,000
雑費	1,781		1,781
その他経費計	4,616,362	220,486	4,836,848
事業費計	5,559,112	220,486	5,779,598
2. 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
会議費	3,000		3,000
旅費交通費	802,140		802,140
通信運搬費	261,648		261,648
事務消耗品費	38,884		38,884
印刷製本費	6,275		6,275
支払手数料	10,800		10,800
その他経費計	1,122,747	0	1,122,747
管理費計	1,122,747	0	1,122,747
経常費用計	6,681,859	220,486	6,902,345
当期正味財産増減額	1,360,161	△ 220,458	1,139,703
前期繰越正味財産額	1,267,223	3,391,208	4,658,431
次期繰越正味財産額	2,627,384	3,170,750	5,798,134

貸借対照表

2019 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	2,014		
普通預金	2,566,914		
振替口座	959,636		
日本NPO学会賞特別会計特定資産	3,170,750		
未収金	20,000		
流動資産合計		6,719,314	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			6,719,314
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	773,934		
前受金	145,000		
預り金	2,246		
流動負債合計		921,180	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			921,180
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産額		4,658,431	
当期正味財産増減額		1,139,703	
正味財産合計			5,798,134
負債及び正味財産合計			6,719,314

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改訂 NPO法人会計基準協議会公表)によっています。

2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	出版事業	セミナー・大会 事業	一般会計共通 事業	日本NPO学会 賞特別会計事業	事業費計
(1) 人件費					
福利厚生費			942,750		942,750
人件費計	0	0	942,750	0	942,750
(2) その他経費					
会議費		284,040			284,040
旅費交通費		122,004			122,004
通信運搬費	104,767	60,991	156,720		322,478
学会誌発送費	79,575				79,575
学会誌印刷費	587,649				587,649
ニューズレター印刷費	540,000				540,000
印刷製本費		369,900	13,882		383,782
什器備品費			0		0
事務消耗品費		18,150	39,137		57,287
諸謝金		360,000			360,000
委託費	176,700		1,397,760		1,574,460
支払手数料	2,808	3,672	96,826	486	103,792
支払助成金			200,000		200,000
支払日本NPO学会賞奨励金				220,000	220,000
雑費		1,581	200		1,781
その他経費計	1,491,499	1,220,338	1,904,525	220,486	4,836,848
事業費計	1,491,499	1,220,338	2,847,275	220,486	5,779,598

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が特定された寄付金等の内訳は以下の通りです。当団体の正味財産は5,798,134円ですが、そのうち3,170,750円は日本NPO学会賞特別会計に使用される財産です。したがって、使途が制約されていない正味財産は2,627,384円です。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
受取助成金等	0	120,000	120,000	0	立教大学より年次大会補助
日本NPO学会賞特別会計	3,391,208	28	220,486	3,170,750	
合 計	3,391,208	120,028	340,486	3,170,750	

財産目録

2019 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金:京都	2,014		
普通預金:みずほ銀行(札幌支店)	943,347		
普通預金:七十七銀行	1,623,567		
振替口座:ゆうちょ銀行	959,636		
日本NPO学会賞特別会計特定資産			
普通預金:北洋銀行(豊平支店)【解約済】	0		
普通預金:七十七銀行(特別会計分)	12		
普通預金:三井住友銀行(甲東支店)	3,170,738		
未収金			
正会員年会費2名分	20,000		
流動資産合計		6,719,314	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			6,719,314
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
業務委託費 3件	468,800		
NL71号印刷費 1件	270,000		
雑給 3月分	34,000		
通信運搬費 1件	1,134		
前受金			
次年度分受取会費	145,000		
預り金			
源泉所得税	2,246		
流動負債合計		921,180	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			921,180
正味財産			5,798,134

監査報告書

令和元年 5 月 7 日

日本 NPO 学会

会長 岡本 仁宏 殿

監事 各務 克郎

私は、日本 NPO 学会の平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の業務監査及び会計監査を行いました。

理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会その他重要な会議に出席し、必要と認める場合には質問をしました。

また、財産の状況に関する監査に当たっては、下記の要領で、財務諸表等（活動計算書、貸借対照表、財務諸表の注記及び財産目録）と帳簿や証拠書類との照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、業務執行については、会則及び事業計画等に基づき適正に執行されており、不正行為または会則等に違反する重大な事実はないことが認められました。

また、法人の財産の状況及び活動の状況に関する会計処理については、下記に示した是正を必要とする事柄があったものの、NPO 法人会計基準に準拠しており、下記「是正を要する事項」に示した事項を除いて、財務諸表等に適正に表示されているものと認めました。

記

1. 監査期間

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

2. 会計監査の日時及び場所

日時：令和元年 5 月 7 日（火）午前 10 時 30 分より午後 1 時まで

会場：関西学院大学大阪梅田キャンパス K.G.ハブスクエア大阪 1402 教室

3. 監査対象

①平成 30 年度 日本 NPO 学会 一般会計

②平成 30 年度 日本 NPO 学会 学会賞特別会計

4. 是正を要する事項

① 執行部引継ぎに伴う預金解約利息の処理について

解約された特別会計用普通預金口座（北洋銀行）の利息 12 円が、口座移行の手続きの過程で、一般会計用普通預金口座（七十七銀行）に入金されていた。少額ではあるが、帳簿上の会計区分に合わせて入出金し、特別会計用の預金口座と一般会計用の預金口座との分離を徹底すべきである。

② 総会資料への預金残高証明書等添付について

通帳コピーについては、個人情報記載の点からウェブ公開はすべきではない。監査時に監事が確認すればよい。

③ 決算書の表記について

一般会計活動計算書における、大会参加費及びセミナー会費は、NPO 法人会計基準による活動計算書に合わせ、事業収益として計上すべきである。

なお、一般会計活動計算書と、NPO 法人会計基準による活動計算書とが、併記され総会資料とされているが、今後、NPO 会計基準による活動計算書への一本化を検討されたい。

以上のとおり、報告いたします。

令和元年 5 月 7 日

日本 NPO 学会
会長 岡本 仁宏 殿

会則第 17 条第 5 項 3 号に基づく「理事に対する意見」書

以下の事項について、今後、担当委員会等で検討されたい。

① 「ノンプロフィット・レビュー」在庫について

「ノンプロフィット・レビュー」在庫については、原則として販売対象ではなく、在庫品計上していない。現時点では保管料も支出されておらず、この処理は適正である。ただし、今後保管料等の経費支出が必要になれば、処分を含め対応を検討すべきである。

② 特別会計について

林雄二郎会員の寄附によって設立された特別会計については、学会賞経費に充てられてきたが、寄附金額を費消し、一般会計からの数次にわたる繰り入れによって維持されてきた。しかし、今年度、理事会で、学会賞の賞金を、今年度廃止する決定がなされた。

学会賞特別会計の残高の生じた経緯を正確に確認したうえでの同残高の取扱い方針について、今後の委員会等で検討されるべきである。

監事 各務 克郎

